



社会福祉法人輝福社会
 ここわ保育園
 発行：令和2年
 9月15日(火)
 担当：前城 由奈

そらぐみだより

朝夕は過ごしやすくなりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いていますね。気温差が大きくなると、体調を崩しやすくなると思います。新型コロナウイルスだけでなく、この時期からはインフルエンザをはじめ秋～冬シーズンに流行しやすい感染症対策など、子ども達の健康管理・安全対策には十分気を付けていきたいですね。引き続き、早寝早起き・朝ごはんなど生活リズムを整え、元気に登園できるようにしていきましょう。よろしく願いいたします。

クラスの様子

体調をチェックしながら、晴れている日は毎日園庭に出ています。園庭に出ると高月齢児は自分から好きな箇所へ探索して幼児クラスの畑の野菜を見たり、ビオトープの魚を観察したりしています。低月齢児は砂場で砂をすくったり、保育者の見守りの元、築山を登ったりすべり台をしたりとそれぞれ楽しむ姿があります。

保育室には普段の子ども達を写した写真を掲示しているので、ぜひご覧になってくださいね。

9月～12月保育のねらい

○保育者やお友だちと一緒に遊ぶ中で、言葉のやり取りを楽しむ

自我が出てくる時期。自己主張をしっかりと受け止め、思うように伝えられない時は、気持ちの代弁・共感をし、一緒に遊ぶことを楽しんだり、言葉のやり取りを楽しみたいと思います

○戸外で体を動かして遊ぶ

健康な身体をつくるためにも厚着はせず、衣服を調節し元気に遊びたいと思います

おすすめ絵本

“やおやさん” “さつまのおいも”

子ども達が好きな歌

“どんぐりころころ” “まつぼっくり”

☆置き靴はしないでね☆

保育園へは毎日靴を履いて登降園しましょう。靴のサイズはあっているか、歩きやすいか、本人が履きやすいかなど、確認してくださいね。毎日園庭に出ています。置き靴はせず、週に一度は靴洗いをお願いします。



読書の秋

そら組の子ども達は絵本が大好き。「読んでちょうだい」と絵本を持ってきます。人気の絵本は、“あっぷっぷ”などの読み手と一緒に遊ぶ絵本です。少し長いお話の絵本も楽しめるようになってきたので、お家での寝る前の絵本の読み聞かせにぜひ読んでみてくださいね。



直美先生は昆虫博士！？

直美先生は昆虫を見つけてくる名人！「今日はこんなのいたよ～」と昆虫をつかまえて持ってきてくれます。あおむしはもちろん、大きいバッタやナナフシも見つけました。虫かごを除く子ども達の目はドキドキ・わくわくしています。直美先生からつかみ方を教わり、そっとつかんでみたり、ちょっと触れてみたり、遠くから見たり…それぞれ楽しそう☆なかなか生き物と触れ合う機会が減っている現代。休日に近くを散歩し、昆虫探しをしてみてもいいかもしれませんね。

おじいちゃん・おばあちゃん大好き

9月の第3月曜日は敬老の日です。今年には新型コロナウイルス感染拡大の観点からなかなか会えない日々が続いているのではないのでしょうか。手紙やビデオ通話等で元気を届けるのも良いかもしれませんね。そら組でも子ども達から敬老の日プレゼント製作中です☆